



すずしろ 22 2021 8 月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況

7 月援農時間 2113 時間（昨年同月 1914 時間、199 時間増）、
受入農家 23 軒（昨年同月 22 軒）、参加会員 60 名（昨年同月 58 名）、
1 月からの累計援農時間 11,314 時間（昨年同月 10,572 時間、742 時間増）

梅雨明け(7/16)以降、暑い日が続く、雨が少なく畑の乾燥も続きましたが、雨が 1 週間降り野菜ばかりではなく、雑草も大きく伸び、ますます忙しくなりました。夏野菜の収穫に続き、秋、冬野菜の植え付けなどが始まっております。

立秋(8/7)も過ぎ、暦の上では秋となりましたが、まだまだ厳しい暑さが続きそうです。水分、塩分、こまめな休憩、よく食べ、睡眠を十分にとりましょう。少し体が重い、いつもと違うと感じたら、まずは休みましょう。熱中症は後から症状が出る場合があります。援農が終わった後の、自転車、車の運転にも要注意です。

援農窓口の方には、各メンバーの健康管理、安全管理に留意、並びにご指導をよろしくお願い致します。（北尾）



理事会報告

8 月は理事会を開催しませんでした(定例は奇数月)。メール等により、情報の共有と意見交換を行いました。以下摘要

- 7~8 月の入会者：4 名（内 1 名は、ブルーベリー摘み取り援農体験参加者）
- 就労継続支援 A 型事業所『風の谷』様より団体として入会のお申し込みあり。9 月理事会で審議予定。
- NPO フェスティバルに出店および Zoom 参加することにしました。10/31 予定。

久保山農園利用者募集

市民農園「久保山農園」の利用者を募集しています。

1 区画 30m²。水道水ストック方式。共用農具あり。日当たり良好。トイレなし。

住所：久保山町 1-33-1~2（宇津木台南公園隣）

利用料：18,000 円/年

申込・問合せ：清水(akkait@ymobile.ne.jp、080-3347-6491)

042-651-8907)



イベント報告

ブルーベリー摘み取り援農体験

8 月 7、9、10 日（雨で 8 日を中止にし 10 日に変更）に番場農園にてブルーベリーの摘み取り援農体験を行いました。大人 26 名、中学生以下 16 名、合計 42 名の方が参加しました。7 日と 9 日はブルーベリーが雨に濡れてしまい、商品として扱いできませんでしたが、番場さんのご厚意で 1 人 1 パック以上のブルーベリーの摘み取り体験とお持ち帰りをしてもらいました。晴れた 10 日は給食用のブルーベリーを摘むことができ、子供達にも「援農」を体験してもらうことができました。自分で摘んだブルーベリーが、給食で使われる事をととても喜んでもらえました。

★10 月に予定していました料理教室は、コロナ蔓延の為、中止とさせて頂きます（佐藤）



野草あれこれ

アメリカタカサブロウ（亜米利加高三郎） キク科タカサブロウ属

湿地、水田や畔に見られる。全体に短い剛毛があり、触るとザラザラする。茎は赤みを帯び柔らかく、分枝して直立または傾斜。葉は対生し披針形。葉腋から細い柄を出して、白い頭花をつける。茎を折ると切り口が黒くなり、しぼり汁で字が書ける。史前帰化植物のタカサブロウに対し、本種は熱帯アメリカ原産。（飛田）

